

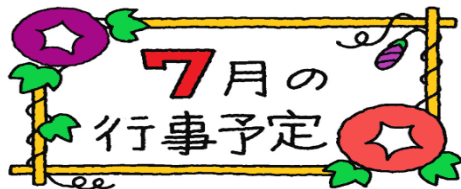


令和5年7月1日
目黒区立駒場保育園 園長

6月の内科、歯科、眼科、7月には耳鼻科と定期検診があり、3、4、5歳児は看護師から虫歯について、体の骨についてなど健康教育を受けました。子どもたちは自分の体を知るきっかけになったと思います。

以前口は一つで耳は二つあるのはなぜか、という話を聞いたことがあります。話をするのは一つの口で十分で、聞くのは二つの耳でよく聞けるようにとのことで、なるほどと思いました。聞くといえば5歳児クラスでは日々の活動として朝の会を行い、昨日の出来事やみんなに伝えたいことなど、手を上げて発表をしています。そして発表を聞いて質問をしてそれに答えるのですが、よく発表の内容を聞いていて具体的な質問をするようになってきているようです。

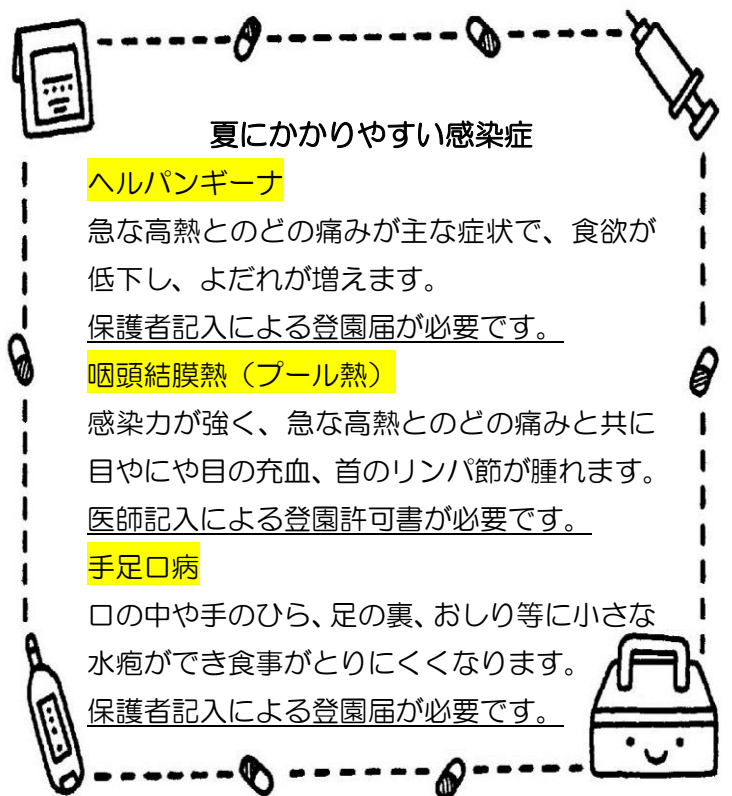
子どもは身近な大人にそして友達に聞いてもらいたいこと、わかってもらいたいことであふれています。嬉しいときに嬉しいね、と応えてくれる人がいる。いやなときにいやだねとわかってくれる人がいる。言葉だけでなくメタコミュニケーションで気持ちを感じ合うこともできるでしょう。そんな日常の応答的な関わりを通して、人への信頼感が育っていくのだと思います。これから夏の遊びが始まり、保育園で経験したことをおうちの方に話したい気持ちが膨らむのではないかと思います。聞いたり、共感したり、感想を伝えたりなどすることで豊かなひと時が過ごせますように。そして私たちも子どもの話に耳を傾け聞く（聴く）姿勢をこれからも大切にしていきたいと思います。



プール開き・水遊び開始
耳鼻科検診 3, 4, 5歳児
七夕集会 3, 4, 5歳児
笹送り 3, 4, 5歳児
0歳児健診
避難訓練・身体計測

◎「七夕」の短冊を一人につき2枚配布します。
記入していただき、お子さんと一緒に笹に飾ってください。

◎玄関の図書コーナーに「今月のおすすめ絵本」を掲示しています。貸し出し絵本等に図鑑なども加わりました。ご利用ください。貸出期間は1週間です。



公園にアジサイがたくさん・・・
「あじさい ほうだい」だね！」

4歳児すみれぐみ



《園庭・戸外遊びの様子》

今月は、0歳・1歳・5歳児クラスの様子をご紹介します。



ひよこ組（0歳児）

「いろいろな感触に触れて」

暑さも増してきて園庭では水や泥に触れる機会も増えてきました。タライの周りに座って中の水に触れると嬉しそうな表情を浮かべています。「冷たくて気持ちいいね」と保育士が水面を叩いて見せると同じように叩き始め、嬉しそうに何度もやってはパシャパシャとする音と水しぶきの楽しさを感じています。地面に水を垂らすと、その水が地面にしみ込んでいく様子を不思議そうに見て、その上に手のひらを置いています。手のひらに泥がつくと、砂とは違う泥の感触を確かめるように何度も触っていました。子どもたちの感じていることに共感しながら、水や泥などの感触遊びをたくさん楽しんでいます。



ちゅうりっぷ組（1歳児）

「一緒に嬉しい」

春から立ち乗りバギーと4人乗りバギーで公園に散歩に行っています。バギーの中からバスを見つけて“バイバイ”と笑顔で手を振ったり、散歩中の犬とすれ違うと興味津々にじっと見たりしています。歩行が安定している子は保育士と一緒に手をつないで歩きながら、道で見つけたものを「あっ」と指を差し教えてくれるので「バス、きたね」「お花咲いているね」と子どもの発見したことに共感し、公園までの道のりを楽しく歩いています。時々、友達とも手をつなぐと、時折一緒につないだ友達の顔を覗き込んで笑っています。友達との手つなぎがとて嬉しい気持ちが伝わってきます。



ひまわり組（5歳児） 「ひまわり動物園」

太鼓橋を身軽に上り渡ったり、真下からジャンプしてつかんでぶら下がりそのまま体を持ち上げて太鼓橋の上に登ったりなど、様々な遊び方を楽しんでいます。雲梯のようにぶら下がり渡りしながら「サルみたいでしょう」と自分で言って笑っています。保育士が「遠足で行った動物園のサルみたいだね」と答えると「じゃあ僕はチンパンジー」「私は赤い毛のサル」と動物園で見たサルを思い出しながらそれぞれが自分の好きなサルになりきっている様子は“ひまわり動物園”のようです。「チンパンジーのところ（檻）にぶら下がって遊べるのがあったよね」とサンドバッグを持ってきて遊具を作ったり「ここはサルの檻ですよ」とお客さんと呼んだり、みんなが楽しかった遠足を思い出して再現して楽しんでいました。

